

政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		ウエルネス推進事業本部
	05	03	01	02	01	

政策
大学や医療機関との連携の促進

政策の内容

大学や医療機関等との連携を図り、健康データを活用した調査研究に取り組みます。
調査研究の結果を活用し、プレコンセプションケアなど若年期からの予防・健康づくりを推進するとともに、医工連携の取組等と連動し、ヘルスケア産業におけるイノベーション創出を目指します。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
-	-						

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

浜松ウエルネスプロジェクトの推進体制である浜松ウエルネス推進協議会には、市内の大学や医療機関が参画している。
プロジェクトで掲げる柱の一つである「市民の健康増進(健康寿命の延伸)」に向けて基礎データを収集するため、2024年度に健康診断等ビックデータ解析評価研究業務を行った。
この調査・分析結果を効果的に活用し健康施策に生かすためには、より一層大学や医療機関などとの連携を図る必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	0				
決算	0				

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	0.8				
会計年度任用職員	0.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.1				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
浜松ウエルネス プロジェクト事業	浜松ウエルネス推進協議会に参画する市内の大学や医療機関等との連携・協働し事業を進める。 1 調査研究事業 健康診断等ビッグデータ解析評価研究業務の調査・分析結果を共有し、健康施策に生かすための調査研究事業を行う。 2 予防・健康づくり事業 若年層への予防・健康づくりに関する周知・啓発を目的とした、プレコンセプションケアや婦人科健診受診勧奨の取り組みを実施する。	0
		0

※予算・決算は各事業に係る経費を計上



②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
大学等との協議、調整回数(回)	大学等と予防・健康に関する協議・調整等の実施回数	大学等との連携には密な情報共有や連絡、調整が必要であることから本指標を設定した。	目標値	-	25	30	35	40	45
			実績値	23	25				
			達成率	-	100%				
大学等との連携による予防・健康づくり取組数(件)	大学と連携した若年期からの予防・健康づくりを周知・啓発取組数	プレコンセプションケアや婦人科健診受診勧奨など若年期に対する予防・健康づくりを推進する必要があることから本指標を設定した。	目標値	-	5	5	5	5	5
			実績値	3	5				
			達成率	-	100%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
大学等との連携 取組数(件)	大学、医療機関等と連 携した予防・健康に資す る調査、研究の取組数	大学や医療機関等との連携促 進を図る指標として本指標を設 定した。	目標値	-	3	3	3	3	3
			実績値	2	3				
			達成率	-	100%				
大学等と連携し た予防・健康づく り取組による意 識変容割合(%)	大学等と連携した予防・ 健康づくり取組によっ て、予防・健康づくり(がん 検診の受診等)への 意識変容がおきた市民 の割合 ※イベント時に実施する アンケートにより算出	大学等との連携による予防・健 康づくり取組による、行動・意識 変容を図る指標として本指標を 設定した。	目標値	-	40	45	50	55	60
			実績値	-	87				
			達成率	-	218%				

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
調査・研究結果を活かした 取組及び新商品、サービス の数 (個)		大学や医療機関と実施した 調査研究に関連する発表、 新商品・サービスの創出数	実績値	2	5					2
			達成率	100%	250%					
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

官民連携により市民も企業も健康意識が高まり、ヘルスケア産業が集積して、健康寿命を全国トップレベルで維持し続けている。

【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
浜松ウエルネスプロジェクト事業	1 調査研究事業 東京科学大学と連携し、口腔ケア調査研究を兼ねたオーラルフレイ予防啓発事業「カムカム健康プログラム(事業者向け1回、市民向け4回)」を実施した。 また、庁内の健康経営を進めるため、静岡社会健康医学大学院大学と連携し「BDHQ(食と生活習慣チェック)」を行い、任命権者の異なる各部署(4部局)の職員の傾向分析を取りまとめた。 2 予防・健康づくり事業 聖隷クリストファー大学・学生と連携し、学園祭などにおいてプレコンセプションケアの周知啓発と婦人科検診勧奨の取組を実施した。	引き続き、大学や医療機関等と連携した調査研究事業や予防・健康啓発事業を促進する。

「②活動(アウトプット)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	否
----------	---

「③短期成果(アウトカム)指標」の見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	要
大学と連携した予防・健康づくり取組に関する目標値については、本市の事例等からは参照できるデータがなく、他のアンケートの類似設問を参考に設定したところであるが、本取組の2025年度実績値が当初の予想を大きく超えたことから、2026年度以降の目標値を上方修正する。	

2025年度の政策の評価と2026年度以降の取組の方向性(2026年度記載)

2025年度は全ての事業活動(アクティビティ)について、計画を達成できた。 2026年度も引き続き、大学や医療機関等と連携してBDHQなどの研究事業を進めるとともに、プレコンセプションケアや婦人科健診受診勧奨を通じ、若年層への予防・健康づくりに関する周知啓発を図る。また、まちなかにぎわい協議会が運営する「若者が考えるまちプロジェクト」と連携し、若者の発案を活かしたウェルネス向上と健康づくりの習慣化等に向けた取組を促進する。
